

## 『史跡巡りシリーズ』 多摩川七福神巡り（報告）

新春1月7日、東急多摩川線武藏新田駅に16名が参集、当俱楽部恒例の七福神巡りを催行しました。

線路際の2個所、矢口中稻荷神社（福禄寿）と頓兵衛地蔵（布袋尊）を先にお参りした後、今回の中心である新田神社（恵比寿）を参拝。神社は南北朝時代の武将で、矢口渡で謀殺された新田義興を祀るために建立、多くの人々が訪れており、この日も数組の七福神巡りのグループに出会いました。続いて、義興の10人の従者を祀った十寄神社（毘沙門天）を過ぎ、矢口渡の碑がある東八幡神社（弁財天）の後は神社向かいの土手を歩き多摩川を遠望。ここからは出発点への戻り道を延命寺（寿老人）、最後に新田神社近くの素戔鳴尊を祭神とする氷川神社（大黒天）を参拝し、今年も無事に七福神巡りを終了。駅近くの中華料理店で昼食後解散しました。

（杉田 記）



新田神社にて